

在日ロシア連邦大使館
〒106-0041 東京都港区麻布台 2-1-1

FAX:03-3505-0593

ロシア連邦大統領

ウラジーミル・プーチン殿

抗議文

ウクライナ侵略の暴挙に断固抗議する

プーチン大統領は直ちに軍事作戦を中止し、ロシア軍を撤退させよ

- 1、 全世界の市民と政府の抗議にもかかわらず、貴職はウクライナ東部の二つの地域の「独立」承認とロシア軍派兵を強行し、24日にはキエフをはじめウクライナ各地への軍事攻撃を開始しました。これは、明白な侵略行為であり、許されません。

いかなる理由にせよ、主権国家にたいする一方的な軍事攻撃は国連憲章に反する重大な犯罪行為であり、軍事作戦の即時中止とロシア軍のウクライナ全土からの撤退を強く求めます。

- 2、 貴職は、ウクライナへの軍事侵攻開始にあたって「現在のロシアは、今や世界で最も強力な核保有国の一つだ」「ロシアへの直接攻撃は侵略者の壊滅と悲惨な結果につながる」と述べ、核兵器による威嚇をおこないました。

核兵器の使用がもたらすものは、広島と長崎への原爆投下が示しているように、大量破壊と非人道的な破滅的結末しかありません。貴職の発言は、人類と世界に対する挑戦であり、貴国自身が調印した「核戦争に勝者はなく、決して戦ってはならない」との五大国共同声明にも反するものです。人類と核兵器は共存できません。原爆投下による惨禍を二度と繰り返さないために、2021年1月に発効した核兵器禁止条約に従い、速やかに全ての核兵器を廃棄するよう私たちは強く求めます。

2022年 月 日 氏名
住所